

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	玄関の施錠は拘束となるので、徘徊する利用者の状態や、職員の業務に応じて開錠できる時間帯を検討してほしい。	日中の中で施錠する時間を見つける。	職員会議の中で具体的にどの時間なら施錠できるか話し合いを設け実際に行ってみる。	3ヶ月
2	45(17)	事業所の都合で入浴の時間や人数を決めるのではなく、入浴が負担になっている利用者への声かけや情報提供の仕方を工夫してほしい。	利用者の希望に応えられる様な入浴システムを考える。	入浴を始める前の声掛けに体調や気分などを確認してから入浴を行う。また面会時などかぶらないように情報収集し入浴を行っていく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。